
7 回目の転生～初めての女の子～

里山隼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

7回目の転生〜初めての女の子〜

【Nコード】

N4445Y

【作者名】

里山隼

【あらすじ】

機械音痴の天使の操作ミスのせいで死んでしまった福田優^{ふくだ ゆう}は、神様に「世界を創造することが出来る天使」になるための方法を聞き、この目標をかなえるために100回転生することになった。1〜6回目までの転生を終えた優の7回目は、なんと女の子だった。はたして初めての女の子の人生はどうなるのか？

プロローグ？ 6回目の転生最後

「カーカー」

あゝ今日も飛べるっていいよな♪

さあ今日も、食料探しに行こつと。今日は、何を探そうかな……くるみは昨日食べた、肉は一昨日食べたから……オレンジの皮！そうだ！オレンジの皮探そう！オレンジ系は、三丁目に住んでる板倉一家がよく食べてたなんじゃ今からごみ箱あさりにいくか！！

……バサツ……バサツ……バサツ……

「カー！（ごみ捨て場発見!）」

……ゴソゴソ……ゴソ……ゴソゴソ……

「カー~~~~~（発見!）」

……モグモグ……モグモグモグモグ……モグモグ……

「カーあああ~~~~~♪（美味~~~~~）」

今日のオレンジも美味しいな。愛媛産かな？

つか板倉一家って毎回毎回1人4〜6個ぐらいたべてるな……。こんなに皮が余るならいっそマーメイドでも作ればいいのにな。まあオレが食べるから残してくれた方がありがたいけどな。

んっっ？何か眠くなってきたな？……今日は……2時間ぐらい前に起きたばっ……かだから眠く……ならないは……ずな……の……に……どうして……だ……

プロローグ？天界

「……………」

ん？ここは天界か？

あれか、好物食べてる間に毒殺されたのか……………

まあオレが最初に死んでからもう50年たって、増えすぎたカラス対策が始まったってことか。

そういえば、今までの経験からするとそろそろあいつが来るはず……。

「久しぶり♪今回の人生は、どうだった？」

「カラスもいろいろ大変だったことが、よくわかったよ。人間だったところは、ウゼ〜、としか思わなかったけど、もうゴミあさりしね〜と食べ物が入らないってことが、身にしみたよ。」

「そっか。んじゃ取りあえずいつも通りに転生ダーツしよっか♪」

「了解」

は、でもオレ、転生ダーツ——3回のダーツで次の転生先・種族・能力を決めること——嫌いなんだよな。今まで、ホチキスとか木とかもひいたことあるもんな……
ま、取りあえず投げるか！！

シュッ

シュッ

シュッ

結果は、どうなんだ？

「つつつつ！！今回はすごくいい人生だよ。きっと。」

ん？どうゆうことだ？

「転生先は、陰と魔法の世界、レイセンタス。種族は、人間。能力は、無限魔力・言語理解・記憶力増加よ。天使からみても、こんな人生はなかなかお目にかかれないわ。元はと言えば、わたしの機械操作ミスのせいでこんな生活にさせることになっちゃてるから、罪ほろぼしをした気分だわ。」

「マジか！！7回目にしてやっと人間界か。そうと決まれば、さっそくその世界に送ってくれ。」

「了解。では、いってらっしゃい。」

☆ ☆ ☆ ☆

「あっ！！」

「ん？神様とどころになにをしにきたんですか？彼なら今さっき逝きましたけど、どうしたんですか？」

「あいつの次の人生は、初めての女の子なんだ……。また、伝え

忘れた。」

「…………マジですか。彼のこれからの人生はどなるのでしょね…
…」

第一章：登場人物（前書き）

人が増えたら、更新します。

第一章：登場人物

・アレフティナⅡリリⅡメルヴェル（主人公）

0歳：銀髪赤眼：元男の子、現在7回目の転生中。

・エディⅡジョセフⅡメルヴェル

30歳：金髪赤眼：宰相補佐官。武官を目指していたけど、ルイズと試合をして負けてから、得意だった書類整理や、翻訳ができる、文官になった。かなりの切れ者、家族には甘い。

・ルイズⅡマリアⅡメルヴェル

29歳：銀髪蒼眼：最強女性騎士。王立騎士団女性部隊隊長&王立騎士団副隊長、見た目の割には、大雑把。

・アルフォンスⅡクルスⅡメルヴェル

7歳：銀髪蒼眼：長男。二卵性双生児。魔力が強い。将来の夢は王立魔道具研究室にはいること。

・アンネッテ||ビアンカ||メルヴェル

7歳…金髪蒼眼…長女。二卵性双生児。料理が大好きな、超合理的主義者。将来の夢は、女性初の宰相。

誕生&命名

「おぎやゝゝゝ、おぎやゝゝゝゝゝゝ、おぎやゝゝゝゝゝゝゝゝゝ」

あゝゝゝゝ、人のおなかの中から出るのって、苦しいんだな。

1。高校のマラソン大会で、30km走った時よりもたいへんだったな

「元気なお子さんですよ。」

ん？ 医者か？

「そういえば、現世での両親ってどんな人達だろう？」

「ルイーズ、お疲れ様。さっそくだけど、この娘の名前をどうする？」

おっつ。今から俺の名前が決まるぞ。

てか、俺のお父さんカッコいいな。身長は、180cmぐらいか？
 ? しかもめっちゃ外人オーラ出てんな。なんてゆーか、金髪赤眼
 ? イケメンさん？

「ええ、私はこの娘にアレフティナという名をつけたいです。」

うわっ！！お母さんすごくきれい。めっちゃ美人！！銀髪蒼眼で顔めっちゃめっちゃ整ってますね。こんな綺麗でカッコいい人たちの息子に生まれてよかった♪

「いい名前だな。さすがは、ルイーズ。でも私もこの娘にリリという名をつけたいから、この娘の名前をアレフティナ||リリにしよう。」

「とても良い名前ですね。ではこの娘に挨拶をしなければいけませんね」

「そうだな。」

ん？2人がこっち向いたぞ。

「こんにちは、私たちの元に生まれて来てくれてありがとう。君の名前は、アレフティナ||リリ||メルヴェル。これからは、メルヴェル侯爵家の娘として、大変な事もたくさんあると思うが、必ず君をまもるよ。」

「こんにちは、私はあなたのお母さんよ。エディと一緒にあなたを必ず守るから、安心してね。」

.....ム・ス・メ？

俺ってオ・ン・ナ？

娘Ⅱ女Ⅱ娘.....

俺は、現世で女の子なのか？

「おぎゃ~~~~~!!!(嘘だろ~~~~~)」

誕生日前日の願い

〳〵5年後〳〵

早く明日の私のお誕生日にならないかしら？

.....キモツツ？

語尾にハートつけるとかキモツ？？

女の子ってどうして、かわいい感じに話せるのかが、本気で分からない？

ちなみに、これは、今までの転生生活の中で一番の疑問だ。

俺も、そのうち使えるようにならなくちゃいけないのか……。

今は、話し方を少し丁寧にするだけで、他の人は、元気で活発な女の子だと思ってくれるからいいけど、クルス兄とかアリア姉ぐらいの歳になったら、社交界デビューとかもあるから、かわいい女の子の話し方を習得しなくちゃいけない……。

まあ、そのうちどうにかしよう♪
とりあえず、早く明日にならないかな。

メルヴェル家は、5歳になるまで魔法どころか、マナーレッスンさえしてもらえない。

それは、メルヴェル家初代侯爵（今は亡き俺のじいちゃん）が、メルヴェル家の3大家訓に【子供には、5歳まで俗世のことを教えるはいけない】というものをいれたからだ。

なんでも、俺のじいちゃんは、先代皇帝の双子の弟として、2歳から勉強をさせられ、自由な時間がなく、侍女に起きてから寝るまで監視される、という生活の苦痛さを、大人になり侯爵の地位をもらってから、ずっと忘れることができず、自分の子孫には、あんな苦痛生活はさせない？といってこの家訓を創ったと、母さんに聞いた。（ちなみに父さんは、婿養子）

ってなわけで、俺は、今まで全く勉強できなかったんだ。

まあ3歳までは、立つ練習とか、口から声をハッキリだす練習とか

で、毎日することがあったからよかったけど、この一年間は、子供向けの絵本を読んだり、クルス兄とマリア姉が暇なときに、一緒に遊んでもらうことしかできなかったから、ハッキリ言って暇だった。しかも、基本的な文字の読み書きしかできないから、俺の誕生日に日にちとか、時間とかが、カレンダー的なものや、時計っぽいものがあったても、読むことができなかったんだ。

でも明後日からは、3人の先生が来て、マナーレッスン・今住んでる国の常識・武術、を教えてくれるんだ。

ものすごく、明日がまちどうしい。

だから、早く明日の誕生日になって欲しいんだ。

誕生日前日の願い（後書き）

変則的だと思うけど、週に2・3かい投稿できるようにします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4445y/>

7回目の転生～初めての女の子～

2011年11月18日06時15分発行